



主 題

- クラ ブ (主 題) “Let's become shining Y's Men!”
「輝くワイズメンになろう！」 奥田 時夫 会長
- 国 際 (主 題) “Be the light of the world”
「世を照らす光となろう」 Philip Mathai (インド)
- ア ジ ア (主 題) “Years bring wisdom”
「歳月は Ys をワイズ (賢者) にする」 Oliver Wu (台湾)
- 西日本区 (主 題) “Let Y's men Light Shine before Others In the club, in the community, in the world”
「先頭に立ってワイズの光を輝かそう クラブで、地域で、国際社会で」 成瀬 晃三 (名古屋)
- 中 西 部 (主 題) “Let's nurture Y's dynamic spirit!”
「ワイズの活力を育てよう」 江見 淑子 (大阪なかのしま)

聖 句

初めに言 (ことば) があつた。言は神と共にあつた。言は神であつた。

ヨハネによる福音書 1 章 1 節

内村鑑三と「武士道」

岩原 義則

内村鑑三はキリスト教徒です。YMCAとも関係が深く、北海道YMCA設立の中心となったとのこと。内村鑑三が「武士道」について、キリスト教徒の立場から多くを語っていることはあまり知られていないようです。

・「我等は人生の大抵の問題は武士道を以て解決する、正直なる事、高潔なる事、寛大なる事、約束を守る事、借金せざる事、逃げる敵を逐はざる事、人の窮境に陥るを見て喜ばざること、是等事に就いて基督教を煩はすの必要はない、我等は先祖伝来の武士道に依り是等の問題を解決して誤らないのである、」(武士道と基督教 24 卷)
ここ重要です。借金をしないと書いているのはともかく、今にも通じる観念ですね。

・「基督信者たる事は日本武士以下の者たる事ではない、先ず上杉謙信たり、加賀の千代たりて然る後に更に其上に信望愛の美質を加へらるゝ事である」(武士道と基督教 24 卷)
・「正義正道を歩む上に於て、義務責任を充たす上に於て、公明正大な点に於て、弱者を憐む事に於て武士道の命ずる所は基督教の教ゆる所と多く異なりません。そして基督信者なりと称する人々が、往々にして其為す所が武士道以下であるを見て、私は時々基督信者に対しても亦武士道鼓吹の必要あるを感じます。」(武士道と基督教 31 卷)

日本人はかなり大変だなあ。と思ったりしますが、内村鑑三が「武士道」を近視眼的にみていないのは、とても面白いとおもいます。ここで「加賀の千代」と出てきますが、「朝顔に釣瓶とられて貰い水」の作者です。この人が「武士道」を持った人とは思わなかったです (笑)。

2 月 例会プログラム

日時：2013年 2月19日 (火) 18:30~20:20

会場：土佐堀YMCA 902号室

司会：北村詔四メン

担当：B班 (岩原、北村、小森、水口)

1. 開会宣言・点鐘 奥田時夫会長
 2. ワイズソング ー 同
 3. ゲスト紹介 司 会 者
 4. 聖句朗読・メッセージ 今村一之メン
 5. 入会式 入会予定者 丹吾礼 只野未来
 6. 食前感謝 今村一之メン
 7. 晚餐と歓談 ー 同
 8. ゲストスピーチ NPO法人木野環境
「環境技術とアジア学院」 丸谷一耕氏
 9. ファンドオークション 岡野泰和メン
- *使用済み切手・ファンドオークションの品をお持ちください。
10. YMCAニュース 小島英恵連絡主事
 11. インフォメーション 岩原義則書記
 12. 誕生日・結婚記念日 奥田時夫会長
 13. ニコニコ 司 会 者
 14. YMCAの歌 ー 同
 15. 閉会宣言・点鐘 奥田時夫会長

2月の強調テーマ 〈TOF・CS・FF〉

できることから始めましょう。TOF・FF あなたの献金が命を助けます。

笠井俊明 地域奉仕・環境事業主任 (京都トップス)

中西部合同新年会報告

奥田 時夫

1月19日(土)午前11時30分から大阪城南側に位置するKKRホテルで開催されました。宴会場の窓から見える大阪城は「大阪城に恋するホテル」とキャッチコピーがあるほど眺めは素晴らしいものでした。江見淑子中西部部長の開会点鐘で始まり、各クラブ3分間アピールがあり引き続き、ご存じoffice CUOREのピア/佐野多由子、ヴァイオリン長野昭子、ボーカル田中良和のトリオが素晴らしい演奏と歌を披露していただき、特にテノール田中良和さんは素晴らしい一言でした。今回特筆すべきはすべてが吹き飛ばす仰天する事が起こりました。それは川岸清ワイズと和田早苗ワイズが昨年ご結婚をされていたと、お二人で発表され晴天の霹靂でした。心よりお祝い申し上げます。お年玉抽選会も当たるべく方へ当たり良かったよかったです。お酒もお料理もおいしく頂きました。ホスト西クラブの皆様ありがとうございました。



土佐堀クラブからの参加者

新婚の
川岸清ワイズと
和田早苗ワイズ



大住畑通信 玉ねぎ

1月6日(日)永井さん、奥田×2の3名で大住畑の除草に行ってきました。寒いので雑草の生育は余良くないですが、小さいのがたくさん生えていました。前回除草に行かれた方が、雑草を天地返しにされていたのですが、雑草はたくましく育っていました。やはり処分したほうがよいように思いましたので、処分しておきました。

(奥田時夫記)



1月

役員会報告

岩原 義則

日時：2013年1月22日(火) 18:30~21:00

場所：奥田事務所

日時：2013年1月22日(火) 18:30~ 場所：奥田事務所

出席者：奥田会長、生地、岡野、小島(連絡主事)、小森、永井、牧口、水口、岩原

報告事項

1. 1月例会 中西部合同新年会

[1月19日(土) 11:30~16:30、KKRホテル大阪3階銀河]

出席者：メンバー8名、メネット2名、ゲスト0名、ビジター0名、計23名。メーキャップ5名。

出席率：13/16=81.25%、会費：8,000円

担当：A班(岩田、工藤、牧口)

ニコニコ：0円/68,645円 トスファンデ：0円/51,160円

内容：各クラブメンバーによる新年挨拶、音楽演奏

2. 只野準一さんを偲ぶ会

[1月20日(日) 15:00~ 大阪YMCA会館2階ホール]

協議事項

1. 2月例会 TOF例会(メネットによる軽食提供)

[2月19日(火) 18:30~21:00、大阪YMCA会館902号]

担当：B班(岩原、北村、小森、水口)

内容：入会式：入会予定者 丹吾 礼、只野未来

ゲストスピーカー 「環境技術とアジア学院」

NPO法人木野環境 丸谷一耕氏

2. 2月第2例会(役員会、ブリテン委員会)

[2月26日(火) 18:30~21:00 奥田事務所]

3. 入会者オリエンテーション(奥田、工藤)

[2月2日(土) 18:00~ 奥田事務所]

4. YMCAチャリティーボウリング大会

[2013年2月16日(土) 17:45~ 桜橋ボウル5F]

参加予定：岩田、奥田、工藤

6. 東日本大震災復興支援プロジェクト

[2013年2月23日(土) 11:00~15:00 いきいきセンター]

支援方法：餅つき クラブ負担：10,000円

参加予定：生地、岩田、岩原、岡野、奥田、小島、北村、

小森、只野、丹吾、水口、奥田(メ)クラブ負担

役割：セイロ蒸→餅つき→あべかわ餅、ぜんざい

7. 3月例会 なかのしまクラブと合同 会費：4,000円

[2013年3月13日(水) 18:30~21:00 萩の館]

担当：C班(生地、岡野、小島、坂本、永井)

内容：ゲストスピーカー 朗読：馬場 精子さん(朗読家)

2012年文部科学省後援・日本朗読検定協会主催『第四回

青空文庫朗読コンテスト』金賞を受賞され、益々活躍

の馬場精子さんをお招きし『葉っぱのフレディ』を音楽

と共に美しく情緒豊かな朗読を楽しみます。同時に、なか

のしまクラブさんと交流も深めましょう!

8. 次期役員推薦

9. メネット事業主査の選任 北村京子メネット

3月9日~10日会長主査研修会へ出席義務

土佐堀クラブ次年度役員選挙

2月の例会にて次期クラブ役員選挙をおこないます。副会長以下の選挙となります。役員に立候補される方は例会前日までに生地選挙管理委員長までお申し出ください。2月例会を欠席される方は必ず「委任状」をご提出ください。

International

国際報告：TOF プロジェクト



今月はTOF (Time Of Fast・断食のとき) の強調月間ですので、TOFについて、また今年度国際において実施されているTOFプロジェクトについてご報告します。

TOFのプログラムはクラブの例会時や家庭でメンバーが断食をして食事の費用相当分を国際協会へファンドとして献金し、その資金をもとに支援を必要とするコミュニティのための地域プロジェクトを実施するものです。様々な特色のあるプロジェクトが各地域で実施されており近年は特にTOF-GPF (Global Project Fund) として継続した取り組みが行われています。個々のプロジェクトは国際議会の議決によって承認され採択されます。今期に実施されている主なプロジェクトは以下のものです。

2012-13年度 TOF-GPF プロジェクト

地域：プロジェクト内容

アフリカ：ケニアにおける聴覚障害者のためのエイズ予防啓発と教員訓練

ヨーロッパ：ロシアの未来のための若者及び若年層家族の支援

アフリカ：キベラYMCA小学校プロジェクト第二期

インド：ランチ市貧困地区マラリア撲滅運動

インド：ケララ州ガン治療プロジェクト“COMPASSION”

カナダ・カリビアン：ジャマイカにおけるユースインターン・プログラム

南米：ブラジル、サンパウロにおける能力技能開発

南米：ブラジル、サンパウロにおけるIT (情報技術) 訓練

南米：ブラジル、サンパウロにおけるインターネットを使った“YMCA テレビ”プロジェクト

1972年のTOFプロジェクト開始より現在まで世界中のワイズメンズクラブ、YMCAを通して多くの開発プロジェクトや災害復興など総計で4百万米ドル以上の資金が役立てられています。また現在、国際議会では新しいタスクチームが結成され、TOFのプロジェクトが実施されている現場にワイズメンの代表を派遣しプロジェクトの現地検証を行いその効果を会員に報告するための新たなプログラム創設が検討されています。TOFはワイズメンの精神 (Spirit of Y's Men) として草の根の奉仕を実現するワイズメンズ運動にとって大変重要なプログラムです。ぜひこの趣旨をご理解いただきご協力をいただきますようお願い申し上げます。

(国際議員 岡野 泰和記)

プログラムの詳細、これまでのプロジェクトの報告書は以下の国際のウェブサイトにてダウンロードできます。

URL:<http://ysmen.org/index.php?id=120>

<アンニョンKOREA>

～韓国の石に見る日本～

岩田 晋

またひとつ消えた日帝

—龍山の寺院址—

もう少し、龍山の町を歩いてみます。「三角地」という、珍しい名前の地域があり、現在は地下鉄4号線の駅名もずばり「三角地」です。1930年代の地図を見ると、日本統治時代には路面電車の旧龍山線の停留所「本願寺下」があり、近くには朝鮮総督邸があったことがわかります。また、現在、山の手の道を歩くと龍山監理教会と天主教三角地聖堂がありますが、この間に西本願寺がありました。道の入口には門柱があり、裏側に寄進者の名前が刻まれています。もう一本あった筈なのですが、監理教会の掲示板の土台に使われているのがそれであると思われます。文字が刻まれている部分は裏側にあり、確認することは出来ません。龍山の西本願寺に関する記録が少ないため、当時の状況はわかりにくいのですが、当時の新聞記事 (東亞日報) からある程度の推測は可能です。漢江の洪水に備えて龍山地区の避難所を定め、西本願寺・瑞龍寺・元町公立小学校とともに旧龍山方面に住む「内地日本人」の避難所に指定されたこと (1938年7月)、西本願寺仏教婦人会の大谷女史の一行が軍の病院を慰問したのち、西本願寺で行なわれた戦没者の追悼供養に参席したこと (1940年6月) などが記載されています。昨年の9月に西本願寺の跡地を再び訪ねてみたところ、門柱はありませんでした。2007年に撮った写真が貴重な資料になりました。漢江路1街のこの辺り一帯は龍山副都心再開発が始まっており、それに伴い、撤去されたものと思われます。「日帝」の証人がまたひとつ消えました。軍都と鉄道で栄えた町・龍山も急ピッチで開発が進んでいます。かつては、日本統治時代の面影が色濃く残っていたこの地区も、すっかり様変わりをするでしょう。



残された門柱。
下方に寄進者の名前



只野準一さんを偲ぶ会

昨年8月に亡くなった只野準一さんを偲ぶ会が、1月20日YMCA会館の大ホールで大阪YMCAと土佐堀ワイズメンズクラブの主催で開催されました。日曜日夕刻の開催にも関わらず、110名の方が大阪近郊のみならず東京、名古屋、岡山、また遠くハワイからも駆けつけてくださいました。これも只野さんの生前の人望の厚さゆえだと思えました。

会は神田尚人館長の司会進行、和田早苗さん奏楽のもと、ワイズソング、聖句朗読・祈禱に続き、中川善博大阪YMCA会長の開会の言葉で始まり、大阪教会の岡村恒牧師による奨励とお祈りの中で只野さんの闘病中のお話や毎年、教会でのクリスマスにいられていたエピソードなどをあらためて聞きました。私と西YのヨットクラブのOBの河邊圭吾君の思い出話の後、佐野多由子さんとバイオリンの長野昭子さん、テノールの田中良和さんが仕事ではなく友人として、彼の思い出映像のバックに奏でられた慰めと癒しの音楽に思わず涙があふれました。その後、参加者それぞれの思いをテーブルごとに語り、久しぶりに顔を合わせる機会にもなり、大阪Y125周年記念ソング只野準一作曲「きみはひとりじゃないよ」を皆で元気に歌い天国の彼にエールを送りました。末岡祥弘YMCA総主事による閉会のことばのあと、ご家族の美保メネット、未来さん、心君の皆さんで壇上に立たれ、代表して長男、心君が亡きお父さんに万感の思いを込めて素晴らしい挨拶をされ、只野さんのにこやかな遺影のように穏やかな気持ちで会を終えることができました。(工藤義正記)



土佐堀YMCAクリスマス献金のお願い

大阪YMCAは、11月から2月までの4カ月間、クリスマス献金を実施します。皆様からいただいたクリスマス献金を用い、国内外のYMCAと協力し、ボランティアとともに様々な支援プログラムを企画・実施・援助する活動を展開しています。私たちの祈りを込めた献金が社会に光を灯し、地域・世界の人々の笑顔につながればと願っています。皆様のご支援とご協力をよろしく申し上げます。

土佐堀YMCA運営委員会クリスマス献金実行委員長 奥田時夫

YMCAニュース

■第238回大阪YMCA早天祈祷会

日時：2月15日(金) 7:30～8:30

場所：大阪YMCA会館10Fチャペル

証し：奥村貴充さん(日本聖公会大阪聖贖主教会執事)

■YMCAチャリティーボウリング大会

日時：2月16日(土) 17:45～

場所：桜橋ボウル5F

参加費：1チーム4名×3500円=14000円 別途貸靴代

■わいわいまつり ～東日本大震災復興支援プログラム～

日時：2月23日(日) 11:00～15:00

場所：大阪市立いきいきエイジングセンター

内容：売り切れ御免!東北の物産販売

音楽コンサート・復興支援報告・街頭募金

■クリスマス献金

日時：2012年11月3日～2013年2月末

場所：大阪YMCA会館1Fロビー

内容：共に生きる社会の実現を願い、献金を用いて様々な活動を行っています。皆様ご協力ください。

▽ 2月の予定

16日(土)YMCAチャリティーボウリング大会(17:45～) 桜橋ボウル5F

19日(火)クラブ例会(18:30～) 土佐堀YMCA902号室

23日(土)東日本大震災復興支援(11:00～) いきいきセンター

26日(火)第二例会・役員会(18:30～) 奥田事務所

26日(火)ブリテン委員会(19:30～) 奥田事務所

▽ 3月の予定

19日(火)クラブ例会(18:30～) 土佐堀YMCA902号室

26日(火)第二例会・役員会(18:30～) 奥田事務所

26日(火)ブリテン委員会(19:30～) 奥田事務所

▽ 2月のお誕生日

14日 澁谷 弘祐

19日 牧口 光

22日 坂本 富子

23日 水口 久美子

▽ 2月の結婚記念日

5日 岩田 晋・千代

<今月の題字写真> ヒヤシンス ヒヤシンスは漢字で風信子と書きます。ユリ科の球根性多年草。水栽培でも鑑賞され、今の季節によい香りの花を咲かせます。

(撮影・文：奥田会長)

1月例会出席者数

メンバー	8名
メネット	2名
コメント	0名
ビジター	0名
ゲスト	0名
出席者合計	10名

1月例会出席率

会員例会出席者	8名
メーキャップ	5名
合計	13名
現会員数	18名
出席率対象数	16名
出席率	81.3%

B	F
切手	0pt
現金	0pt
今期合計	0pt

ニコニコ

1月分	0円
今期合計	68,645円

TOS ファンド

1月分	0円
今期累計	51,160円
残高合計	1,251,844円